



夏越の大祓

6月と12月になると、各地の神社で行われる「大祓（おおはらえ（い））」。半年間の穢れや罪を祓い清める神事です。6月は「夏越（なごし）の大祓」、12月は「年越しの大祓」と呼ばれています。この時期神社で、茅で作られた大きな輪「茅の輪（ちのわ）」を見かけたことはありませんか？夏越の大祓の特徴であり、「茅の輪くぐり」と言って、茅の輪をくぐって心身を清め残りの半年間を新たな気持ちで過ごす事ができるそうです。又「人形（ひとがた）」と言い、紙を人の形に切り抜いたものに自分の穢れを託して心身を清めるといったものもあるそうです。これから来る暑い夏を病気などせず、元気に乗り越えられるようにとの願いも込められているそうなので、参加してみたいはいかがでしょうか。



「豊かさ」とは？



小2の甥っ子は母が化粧をしているのを見て、「ばあば、お化粧するとすごくおばあさんっぽいね」と何気なく言いました。言われた本人は硬直していました。この世で最も愛する孫に言われた一言が重すぎます。メイクをして老けて見える…もはや仮装です。

そうです、皆さん、トイレの鏡に映るふとした表情に愕然としたことはありませんか？一歩引いて、自分の姿を見てみましょう。

先日名古屋で行われた学会でもシワなどの形状には鍼、くすみなど色調には圧刺激（指圧やマッサージ）が効果的との話がありました。お悩みの方はスタッフにご相談下さい。

さて、現在世界で生産されている穀物量は年間約26億トンです。

26億トン（年間生産量）÷73億人（世界の人口）→約350kg（年間一人当たり）

※一人当たりの標準穀物摂取量は180kg

26億トンは十分に世界中に食料が行き渡る量ということになります。一人当たりの食料供給量を比較すると、日本では必要カロリーより33%多く、ソマリアでは16%不足しています。そして、日本では食品の7割（5800万トン）を輸入し、その3分の1に当たる量（1940万トン）を破棄しています。これは3000万人の年間食料分に当たります。

しかし、現在でも世界では1日に4~5万人が飢餓で亡くなっています。

どうして食料が不足するのか？本当に不足しているのか？ 豊かさとは何か？

今一歩引いて、私たちの生活を見直すのもいいかもしれません。

浅沼 陽子

—お知らせ—

◇前田先生◇

国体予選に選手帯同の為、**6月29日（土）・7月6日（土）を休診**とさせていただきます。よろしくお願い致します。



【6月休診日】

2日、9日、
16日、23日
30日



浅沼 陽子（あさぬま ようこ）

出身地：静岡県

はり・灸・あんまマッサージ指圧師

